

報 道 各 位

平成25年7月15日
J R 北 海 道

7月15日 特急スーパーおおぞら3号の 3号車配電盤から出火したトラブルの概要について

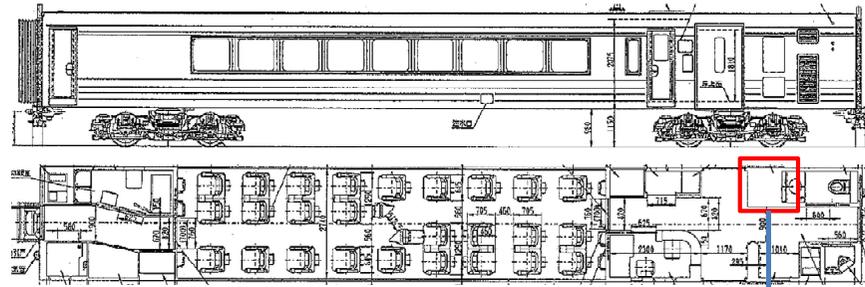
平成25年7月15日(月)9時13分頃、札幌9時04分発 釧路行き 特急スーパーおおぞら3号で、新札幌駅発車後、車掌が3号車(キロ282-2号)配電盤から焦げくさい臭いがしたため当該配電盤を開けたところ、当該配電盤内の接触器の配線が赤熱していることを確認しました。

当該列車を西の里信号場で停止させ点検していたところ、当該部付近から火花が出たため、直ちに運転士が消火器により初期消火活動を行いました。消火しきれないと判断したため、お客様には列車の外へ避難していただきました。

なお、当該列車にご乗車のお客様については、西の里信号場から新千歳空港 9時04分発 小樽行き 快速エアポート91号にご乗車いただきました(10時18分にご乗車完了しております)。

お客様及び乗務員に怪我はありません。

現在わかっている状況は、当該車両(キロ282-2号)の空調などを制御するスイッチ類を納めている配電盤内において、空調装置内の室内送風機及び室外送風機を動作させるための接触器の配線が焼損していますが、配線の赤熱及び火が出た原因については今後調査を行います。



配電盤



接触器 (左から、CFK1、EFK1、CFK2)

- ※CFK : 室外送風機を動作させるための接触器 (数字は部位)
- ※EFK : 室内送風機を動作させるための接触器 (数字は部位)



空調1, 2NFB(「切」状態)